

メルセデス・ベンツ Cクラスを一部変更

Press Information

## 燃費が大幅に向上した新開発エンジンを搭載し 新価格で発売、全モデルで装備を充実

2009年8月25日

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:ハンス・テンペル、本社:東京都港区)は、メルセデス・ベンツ Cクラス(セダン/ステーションワゴン)に新開発のガソリン直噴ターボエンジンを搭載したモデル「C 250 CGI ブルーエフィシエンシー アバンギャルド」「C 250 CGI ブルーエフィシエンシー ステーションワゴン アバンギャルド」を導入するとともに、全モデルで装備の充実を図りつつ新価格にて、本日より全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ発売いたします。(C 250 CGIのお客様への納車開始時期は、本年11月頃を予定)

メルセデス・ベンツCクラスは、2007年の発表以来多くのお客様に高く評価されており、2008年および2009年1月～7月までの累計販売台数において、プレミアムコンパクトセグメント(セダン/ステーションワゴン)においてNo.1となっています。

### <エンジン変更/装備充実の概要>

- ▶ C 250 アバンギャルド/C 250 ステーションワゴン アバンギャルドのエンジンを変更し、低燃費と高出力を両立する**新開発1.8リッター直列4気筒ガソリン直噴ターボエンジン**を搭載。(名称をそれぞれC 250 CGI ブルーエフィシエンシー アバンギャルド/ C 250 CGI ブルーエフィシエンシー ステーションワゴン アバンギャルドへ変更。)
- ▶ さまざまな効率を向上し環境適合性をいっそう高めるメルセデスの最新環境対応テクノロジー「ブルーエフィシエンシー」を採用
- ▶ 地上デジタル放送(12セグ)対応テレビやメディアインターフェースなどの標準装備により、快適性、利便性を向上させながら、各モデル価格を最適化

今回C 250 CGI ブルーエフィシエンシー アバンギャルドおよび C 250 CGI ブルーエフィシエンシー ステーションワゴン アバンギャルドに搭載される新開発1.8リッター直列4気筒ガソリン直噴ターボエンジンは、シリンダー内にガソリンを高圧で直接噴射することにより燃焼効率を高め低燃費化を図るとともに、ターボチャージャーを搭載し高出力を実現しています。従来の2.5リッターV型6気筒モデルにくらべ大幅に小型軽量化した新開発エンジンは、同等の出力と、最大トルク26%の増加を実現しながら、燃費は約20%\*の大幅な低減を図りました。 (\*社内参考値比)

また、すでに新型Eクラスセダンやクーペにも導入されているメルセデスの最新環境対応テクノロジー「ブルーエフィシエンシー」を全モデルに採用し、燃費経済性の向上＝すなわちCO<sub>2</sub>排出量の低減を図っています。

- ・ ラジエーターブラインド(C 250 CGI、C 300)  
ラジエーターグリル内に可動式のフィンを装備し、エンジン冷却が必要ない場合にはフィンを閉じることにより、空気抵抗を低減。
- ・ オルタネータ、パワーステアリングポンプの最適化(C 250 CGI、C 300、C 63 AMG)  
バッテリーが80%以上充電されている場合に作動を休止する省エネルギータイプのオルタネータ(C 250 CGI、C 300、C 63 AMG)や、運転状況に応じてアシスト量を制御するECOパワーステアリングポンプ(C 300)など、補機類による駆動ロスを軽減。
- ・ ドアミラーの形状変更(全モデル)  
空気抵抗を低減した新形状のドアミラーを採用。

装備面では、C 200 コンプレッサー エレガンスおよびアバンギャルドに日本仕様専用開発した8ウェイパワーシートを、C 250 CGI、C 300、C 63 AMGに電動ランバーサポートを標準装備(C 200 コンプレッサー エレガンスおよびアバンギャルドにはコンフォートパッケージとしてオプション設定)とし、快適性を大幅に向上しています。

また、地上デジタル放送(12セグ)対応テレビチューナーをはじめ、iPodやUSBオーディオなど外部オーディオ機器を車両に接続し、曲名等をディスプレイ画面に表示できるメディアインターフェースを全車標準装備するなど、車内エンタテインメントの充実を図りました。

新たにオプション装備として、キーを携帯しているだけで、リモコン操作をすることなくドアの開錠/施錠、ボタンを押すだけでエンジン始動ができるキーレスゴーを設定しました(C 63 AMGは標準装備)。

なお、一部ラインアップを見直し、「C 300 アバンギャルドS」を「C 300 アバンギャルド」に変更するとともに、左ハンドル仕様を追加設定いたしました。この変更に伴い、従来標準装備であったAMGスポーツパッケージはオプションとして設定いたします。また、ステーションワゴンに、新たに「C 300 ステーションワゴン アバンギャルド」を追加いたしました。

C 200 コンプレッサー(エレガンス/アバンギャルド含む)、C 300 アバンギャルドのセダン/ステーションワゴンは、国土交通省による「平成17年排出ガス基準75%低減レベル(★★★★低排出ガス車)」認定、C 63 AMGのセダン/ステーションワゴンは「50%低減レベル(★★★低排出ガス車)」認定を取得し、優れた環境適合性を実現しています。(C 250 CGIは現在国土交通省申請中)

また、C 200 コンプレッサー(エレガンス/アバンギャルド含む)のステーションワゴン  
は平成22年度燃費基準+5%を達成し、「経年車(車齢13年超車)の廃車を伴う新車購入  
補助」対象モデルとなっています。

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	メーカー希望小売価格 ( )内は消費税抜き車両本体価格
C 200 コンプレッサー	右	¥4,400,000 (¥4,190,477)
C 200 コンプレッサー エレガンス	右	¥4,850,000 (¥4,619,048)
C 200 コンプレッサー アバンギャルド	右	¥4,920,000 (¥4,685,715)
C 250 CGI ブルーエフィシエンシー アバンギャルド	右	¥5,670,000 (¥5,400,000)
C 300 アバンギャルド	左/右	¥6,300,000 (¥6,000,000)
C 63 AMG	左/右	¥10,600,000 (¥10,095,239)
C 200 コンプレッサー ステーションワゴン	右	¥4,600,000 (¥4,380,953)
C 200 コンプレッサー ステーションワゴン エレガンス	右	¥5,050,000 (¥4,809,524)
C 200 コンプレッサー ステーションワゴン アバンギャルド	右	¥5,130,000 (¥4,885,715)
C 250 CGI ブルーエフィシエンシー ステーションワゴン アバンギャルド	右	¥5,870,000 (¥5,590,477)
C 300 ステーションワゴン アバンギャルド	右	¥6,500,000 (¥6,190,477)
C 63 AMG ステーションワゴン	右	¥10,800,000 (¥10,285,715)

\* 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない  
車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

なお、Cクラス(セダン/ステーションワゴン)にも、メルセデス・ケア(3年間走行距離  
無制限の無料修理・無料メンテナンスと24時間ツーリングサポート)が適用されます。  
また、メルセデス・ケアの一般保証および24時間ツーリングサポートを有償にて最大  
2年間延長するプログラム「My Mercedes サポート」もご用意しております。